

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	情報経済システム論特論第一		
英文授業科目名	Advanced Topics on Information Economic System 1		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	福田 豊		
居室	西6-509		

公開E-Mail	授業関連Webページ
fukuda@hc.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
情報技術の普及（IT化）が新しい社会・経済システムをもたらしつつあるという仮説を支える根拠について検討し、情報技術の意義と射程を理解する。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
特になし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
基礎情報学(学部) 生活情報化論(学部)

<b>【教科書等】</b>
特に定めないが、参考書として以下のものがある。 福田豊『情報化のトポロジー』御茶の水書房

<b>【授業内容とその進め方】</b>
ITの社会的ポテンシャルを考える際の基本的な視座を構築するための土台となるべき知識を、講義形式で論じる。その上でレポートなどを軸に、学生諸君との対話を重んじた授業展開を図る。
講義は以下の構成を予定している。
1 社会認識と諸科学
(1) 自然科学・社会科学・人文科学
(2) 自然科学の客観性と相対性
(3) 社会科学の客観性と相対性

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 2 社会の変容と変革の理論(ミクロとマクロをつなぐもの)

- (1) 革命論
- (2) 観念主導論
- (3) エートス論
- (4) ネットワーク社会論

#### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

3本のレポートを評価し、講義のねらいを60%以上達成している場合に合格とする

#### 【オフィスアワー：授業相談】

金曜日5限

#### 【学生へのメッセージ】

根源に立ち返って思考することが大切

#### 【その他】

なし